

APSAO 2023参加印象記

国立循環器病研究センター人工臓器部

西中 知博

Tomohiro NISHINAKA

The Asia-Pacific Society for Artificial Organs (APSAO) の2023年次の学術集会であるAPSAO 2023¹⁾が、2023年9月25日～26日の日程でマレーシア・クラルンプールのUniversity of Malaya PAUM Clubhouse (図1)にて開催された。

APSAOの年次学術集会が海外で開催されたのは、2018年に台北で開催されたAPSAO 2018以来であった。2019年は日本人工臓器学会-International Federation for Artificial Organs (IFAO) 共同開催の際に、IFAO-APSAO joint symposiumとして大阪で開催された。その後、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) パンデミックに伴い2020年は非開催となり、2021年、2022年は日本人工臓器学会においては、それぞれAPSAO-JSAOセッション、APSAO-IFAOセッションとして開催された。2023年は、APSAO学術集会として久しぶりに海外にて開催された(一部の演者はWebにて発表)。マレーシアの首都であるクアラルンプールは、大変活気のある美しい街である。街中には日本企業の店舗や看板が散見され、日本との深い交流が感じられた。

今回の学術集会は、「Making breakthrough via multidisciplinary approach」というテーマのもとで開催された。Congress themesとして①Patient management, ②Design, development, evaluation and clinical translation, ③Digital health and numerical simulation, ④Biomaterials and tissue engineeringが設定された。参加者の出身国は、マレーシアや日本のほか、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、タイ、台湾、中国、米国と多数のアジア、環

太平洋地域国に及んだ。

「Session 1 : Current trend & challenges in mechanical circulatory support」では、日本、インド、マレーシアから機械的循環補助の臨床、研究開発などに関する発表が行われ、各国の最新情報が提供された。「Session 2 : Design, evaluation, and clinical translation of mechanical circulatory support」では、シンガポール、オーストラリア、中国、日本から機械的循環補助デバイスの研究開発、臨床応用などに関する発表が行われ、様々な情報が提供された。「Session 3 : Biomaterials & tissue engineering in artificial organs」では、マレーシア、日本、シンガポールから人工臓器領域の



図1 APSAO 2023が開催された University of Malaya PAUM Clubhouse

■ 著者連絡先

国立循環器病研究センター人工臓器部
(〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6-1)
Email. nishinaka.tomohiro@ncvc.go.jp

biomaterials と tissue engineering の研究開発などに関する発表が行われ、様々な情報が提供された。「Session 4 : Technological advances in surgical procedures and training」では、マレーシア、韓国からの発表が行われ、外科手術およびその各種トレーニング技術の研究開発などに関する様々な情報が提供された。「Session 5 : Digital health and numerical simulations in health and disease」では、台湾、米国、タイ、オーストラリアからの発表が行われ、Digital health and numerical simulations in health and disease における研究開発などに関する様々な情報が提供された。「Session 6 : Multidisciplinary research in artificial organs support」では日本、マレーシアからの発表が行われ、人工臓器の研究開発などに関する様々な情報が提供された。また、parallel session として、各種口演発表が行われた。

アジア、環太平洋地域国における多様な視点での多彩な

研究開発に関する情報を得ることができた。今後のさらなる発展に向けて、アジア、環太平洋地域国の連携によって人工臓器の発展を図ることの重要性を再認識するとともに、未来への希望を強く感じさせる学術集会であった。

今回の APSAO 2024 は、2024 年 12 月 4 日～6 日の日程でオーストラリアの Gold Coast にて開催される (Australian Mechanical Circulatory Support Symposium: AUMCS との共同開催)。多くの参加者がアジア、環太平洋地域から集い、盛会となることを期待する。

本稿の著者には規定された COI はない。

文 献

- 1) APSAO2023 : <https://asiancardiac.com/ap23f.html>
Accessed 1 May 2024